

## 平成30年度第1回そうそう・6次化ネットワーク交流会

### 『地域産業6次化視察研修ツアー in 宮城〜』を開催しました！！

そうそう・地域産業6次化推進会議では、地域産業6次化推進のため、県外で意欲的に6次化に取り組む事業者との交流をとおして、6次化に対する取組意欲の向上や機運の醸成を図ることを目的に、宮城県への視察研修ツアーを平成30年9月12日に開催し、相双地域の農業者や事業者など26名が参加しました。

まず、大崎市にあるデリシャスファーム株式会社を訪問し、代表取締役である今野文隆氏から、栽培が難しいデリシャストマト（品種：玉光デリシャス）の規格外品を有効利用するため6次化に取り組んだことを契機に、集客力を向上させるために直売やカフェ事業を展開し、また、大規模なイベントを企画・開催しているほか、加工品やカフェのメニューを開発するためにレストランやホテルに出向き研修や指導・助言を受けていること、農業と観光とのつながりの重要性など、6次化の取組や取り組む上で必要となる内容について研修し、そのほかトマト栽培ハウスや直売所など施設見学を行いました。

その後、同じく大崎市において個人で6次化に取り組む、浦上和子氏を訪問し、浦上氏が栽培した野菜や加工品を使った昼食の後、浦上氏の取組や加工品について説明を受け、常時5人を雇用し、4000万円程度の売上げを出していること、6次産業化・地産地消法に基づく事業計画の認定を受け、プランナーの派遣を受けたことをきっかけに販路が拡大したこと、国や県からは助言は受けるものの補助金は活用せずに取り組んでいること、自家生産の野菜を含め地域の農産物に無駄なモノなどなく、加工により付加価値を付けることで、商品にもなり、収入にもなることなど、個人での取組ではあるものの、地域の活性化にもつながる素晴らしい取組を研修しました。

最後に、石巻市にある道の駅「上品の郷」へ移動し、農産物直売所「ひたかみ」等の見学を行い、今回の研修を終えました。

参加者からは、「説明を聞いてたいへん感銘を受け、参加した甲斐があった。」、「6次化と言っても色々なやり方があることが大変参考になった。」、「次回があればまた参加したい。」などの声が多数聞かれ、内容の濃い充実した研修となりました。



デリシャスファーム株式会社  
における研修の様子



浦上和子氏における研修の様子